

プレスリリース

ゲンティン・シンガポール、世界の優れたワインを称える 「ワイン・ピナクル・アワード」を創設

**史上初のノミネーションベースのワイン賞と食の祭典を
シンガポールのリゾート・ワールド™・セントーサにて開催、世界のワインの素晴らしさと多様性を評価**

2019年6月26日 シンガポール発—統合型リゾート開発・運営の世界的なブランドリーダーである、ゲンティン・シンガポール・リミテッド（以下、ゲンティン・シンガポール）は、この度「ワイン・ピナクル・アワード」を創設しました。この賞は、世界の優れたワインを選定し称えるとともに、ゲンティン・シンガポールが誇るライフスタイル・デスティネーション「リゾート・ワールド・セントーサ」を、アジアにおけるワインと食のデスティネーションの最高峰に導くことを目的としています。

「ワイン・ピナクル・アワード」は、世界各地のトップクラスのワイン専門家たちが全世界のベストワインに票を投じる、史上初のノミネーションベースのワイン賞で、原産地の制限がなく、また登録申請や参加費用を要しないという点においても、史上初のアワードです。受賞ワインは、本年10月10日から12日の3日間にわたり開催が予定されている、ワインの素晴らしさと多様性を称える食の祭典「ワイン・ピナクル・アワード・ガラディナーならびに授賞式」と「グレート・ワイン&ダイン・フェスティバル」にて発表されます。

三日間の食の祭典の期間中、参加者は、ノミネートされた様々なワインと一緒に美味しい食事を楽しんだり、受賞歴を誇る料理を創作した多くの著名シェフにも会うことができます。200種以上のワインが揃い、ワイン専門家やコレクター、そして愛好家にとっても、東南アジアで最大規模のワインイベントとなります。リゾート・ワールド・セントーサは今回のイベントで、食とワインの専門家達にとって、食のトップ・デスティネーションになるでしょう。

この賞のワインの評価選定を行うのは、ワイン専門家として各地域を牽引し、世界的に活躍している 5 名で構成される「ワイン委員会」です。委員会のメンバーは、アジア初の Master of Wine である香港のジーニー・チャー・リー氏、日本の大橋健一氏、米国のダグ・フロスト氏、英国のオズ・クラーク氏、スウェーデンのアンドレアス・ラルソン氏。この 5 名はノミネーションの仕組みと、信頼性の高い審査員体制の構築を担います。また委員会は、

ワインの品質と価値が確実に採点されるよう、ノミネーションのプロセスを監督することになります。（委員会メンバーの略歴とコメントは、別紙 A をご参照）

委員会メンバーは、世界各地から 80 名以上の優秀な審査員を招集。Master of Wine や Master Sommelier、ワイン・オークション（競売人）、さらに高級レストランのソムリエなどから選ばれたこの審査員達は、賞の 27 ある部門にそれぞれふさわしいベストワインに票を投じます。部門には「ベスト・ボルドー・ワイン（1996 年以降）（Best Bordeaux Wine from 1996）」や「ベスト・ブルゴーニュ・ホワイト（2008 年以降）（Best Burgundy White from 2008）」、「ベスト・オーガニック／ナチュラル・ワイン・オブ・ザ・イヤ－（Best Organic/Natural Wine of the Year）」、「ベスト・リーセント・リリース（Best Recent Releases）」、「ベスト・チャイニーズ・レッド（Best Chinese Red）」、「ベスト・ヤング・ワインメーカー・オブ・ザ・イヤ－（Best Young Winemaker of the Year）」、「ヒドゥン・トレジャー（Hidden Treasures）」などがあり、すぐに飲める熟成ワインが該当します。（賞のカテゴリーは、別紙 B をご参照）

「ワイン・ピナクル・アワード」ならびに「グレート・ワイン＆ダイン・フェスティバル」は、ゲンティン・シンガポールが主催する最も新しく、また斬新なライフスタイル提案型のイベントです。統合型リゾート開発・運営のリーディングカンパニーとしてその実績を高く評価されているゲンティン・シンガポールは、リゾート・ワールド・セントーサの魅力を高め、過去に類を見ないこうしたイベントの開催を通じて、新規のお客様とリピーターを魅了してきました。過去には以下のようなイベントを実施しています。

- **「グレート・フード・フェスティバル」（2017年から2018年に開催）**：世界的に著名なシェフや人気のパン職人、ならびにデザートシェフを紹介。
- **「RWSストリート・イーツ」（2017年から2019年に開催）**：東南アジア全域にわたって人々に愛されるホーカー（屋台）とその本格的料理に敬意を表する、人気の10日間イベント。
- **「RWS Summer Matsuri 夏祭り」（2019年に初開催）**：「ふるさと祭り・東京」で選ばれたファイナリスト達を作るどんぶりや、日本各地のご当地グルメやデザートを紹介するほか、秋田竿灯まつり、東京高円寺阿波おどりといった日本の伝統文化に触れられる、刺激的な4日間のフェスティバル。

「ガラディナーならびに授賞式」と「フェスティバル」のチケットは本年7月から販売を開始します。同イベントに関する最新情報については、www.winepinnacle.comをご覧ください。

以上

注記：

関連の写真は下記URLよりダウンロードいただけます。すべての写真はゲンティン・シンガポールに帰属いたします。ご使用の際はクレジット表記をお願いいたします。

<https://app.box.com/s/swfk54v60jl057yl5esn4c9rvbvuy5hm>

ゲンティン・シンガポール・リミテッドについて

ゲンティン・シンガポール・リミテッド（ゲンティン・シンガポール）は、持続可能な統合型リゾートの開発において高い評価を受けている世界的なブランドリーダーです。30年以上の実績を誇るゲンティン・シンガポールとその子会社は、オーストラリア、バハマ、マレーシア、フィリピン、シンガポール、英国において統合型リゾート開発及びゲーミング事業を展開してきました。1984年マン島にて設立されたゲンティン・シンガポールは、1987年3月20日に上場企業として株式公開を行い、2005年12月12日にシンガポール証券取引所（SGX）のメインボードに上場しました。現在、SGXメインボードに上場する最大手企業の一社であるゲンティン・シンガポールは、FTSEストレーツ・タイムズ指数、MSCIシンガポール・フリー・インデックス、日経アジア300インベストナブル・インデックス、及びiEdgeシンガポール・ESGリーダーズ・インデックスの構成銘柄です。同社の基幹プロジェクトであるリゾート・ワールド・セントーサはシンガポール南部に位置するセントーサ島に所在し、アジア太平洋地区で最も優れた統合型リゾートとして8年間連続TTGトラベルアワードを受賞しています。

リゾート・ワールド・セントーサについて

シンガポールのセントーサ島にある、アジア究極のデスティネーションリゾート、リゾート・ワールド・セントーサ（RWS）。49ヘクタールの敷地に広がるRWSの主要アトラクションは、ユニバーサル・スタジオ・シンガポール、世界最大級の水族館であるシー・アクアリウム、海洋博物館（マリタイム・エクスペリエンシャル・ミュージアム）、ドルフィン・アイランド、アドベンチャー・コブ・ウォーターパーク。冒険とワクワク体験ができるテーマパークと6つの個性的なテーマホテル、ワールド・コンベンションセンター、デスティネーション・スパ、カジノがあります。数々の受賞歴のあるセレブシェフ・レストランは、シンガポールのフードシーンの中心地でもあります。ワールドクラスシアターでは、様々なコンサート、ミュージカルなどの演目が上演されており、またクレーン・ダンスやレイク・オブ・ドリームス等の一般向けショーまで、世界的エンターテインメントを提供しています。詳細は<http://www.resortsworldsentosa.jp/>をご確認下さい。

本件に関するお問い合わせ先：

| | |
|---|--|
| ゲンティン・シンガポール・リミテッド 電話番号: +65 6577 8890 Email: corpcomms@gentingsingapore.com | 株式会社プラップジャパン (ゲンティン・シンガポール担当) CS7部 蔵持・岡根谷 電話番号: 03-4580-9105 Email: a-kuramochi@prap.co.jp |
|---|--|

ワイン・ピナクル・アワード ワイン委員会メンバー

| | |
|---|--|
|  | <p>ジーニー・チョー・リー氏（香港）</p> <p>「ワイン・ピナクル・アワードは、若く新しいワインだけでなく、熟成が進みすぐ飲めるワインにも賞が授与されるという点でユニークです。商業的な意図を取り払い、すべてのワインを純粋に品質で評価を行うのは今までにない取り組みです。」</p> <p>略歴: アジア初のMaster of Wine、作家、テレビ司会者、編集者、ワイン評論家、教育者。2012年から自らが国際ワインマネジメント修士プログラム（MSc）の立ち上げを支援した香港理工大学の教授を務める。飲食業界への貢献が評価され、2015年11月サウスチャイナ・モーニング・ポスト&デプレットの「香港での最も影響力のある100人」の1人に選ばれる。英Decanter誌でワイン業界で最もパワフルな人物（第25回）に選ばれ、仏La Revue du Vinで2015年最も影響力のある上位60人に選出される。2009年、伊International Vinitaly Award受賞。</p> |
|  | <p>大橋 健一氏（日本）</p> <p>「世界的に超有名なワインが、国際的なワインコンペティションに参加することはめったにありません。ワイン・ピナクル・アワードでは、これらの有名なワインを含むすべてのワインが100名の専門家に評価される—なんと素晴らしいことでしょう。新たな刺激と興奮を世界のワインシーンにもたらすでしょう。」</p> <p>略歴: 東京を拠点とするMaster of Wine、日本酒評論家。酒類専門店「山仁」の3代目社長、また、コンサルタント会社Red Bridge 代表取締役社長、日本最大の酒類小売業者の事業グループ、株式会社サマーソルト役員。International Wine Challengeの「Personality of the Year 2016」受賞。酒類総合研究所認定 清酒専門評価者、International Wine Challenge日本酒部門の共同会長。</p> |
|  | <p>ダグ・フロスト氏（米国）</p> <p>「このアワードは、多様なワインの世界的ランドスケープを考慮に入れた最初の賞であり、世界中の幅広いインフルエンサーからノミネートされることによって、世界のワインと関係者が刺激を受けると信じています。」</p> <p>略歴: カンザスシティに拠点を置く作家兼ワインコンサルタント。Master of Wine、Master Sommelierの両方を持つのは世界で氏を含めて3人のみ。Wine Spectatorが、「Master of Spirits」を授与。2006年、同氏は数人のパートナーとスピリッツとカクテルの教育機関Beverage Alcohol Resource（BAR）を設立。Cheers Magazineは、2007年「Innovators of the Year」にBARとその創設者を選出。同氏はCheers Magazineから</p> |

| | |
|---|--|
|  <p>Photo credit: Keith Barnes Photography</p> | <p>「Beverage Innovator of the Year 2009」を授与された。</p> <p>オズ・クラーク氏（英国）</p> <p>「世界で最も優秀なワインの専門家達にワイン・ピナクル・アワードで彼らのお気に入りワインを選定、推薦させることは素晴らしいと思います。世界のトップのMaster of WineとMaster of Sommelierのそれぞれ独自のチョイスはこの賞を大いに盛り上げるでしょう。」</p> <p><u>略歴:</u></p> <p>世界有数のワイン専門家の一人。豊富なワイン知識と確かな実績には定評がある。オックスフォード大学在学中からテイasting大会で優勝するなど早くから頭角を現し、それ以来、テイastingスキルは国際的にも高い評価を得ている。英国と米国の両方でほぼ全てのワイン作家賞を受賞。ワイン関連著書多数、現在英国の人気TV番組で毎週ワインレポートを担当。</p> |
|  | <p>アンドレアス・ラルソン氏（スウェーデン）</p> <p>「ワイン・ピナクル・アワードは、価格や受賞歴など制限なしに、世界の最高のワインを決める斬新なアワードです。間違いなく世界最高のワインがどれなのかが示されるでしょう。」</p> <p><u>略歴:</u></p> <p>2017年の「Best Sommelier of the World（2007 ASI）」に選出される。情熱的なワイン愛好家としても知られる。卓越したテイasting力と豊富な知識、親しみやすいプロのソムリエとしても高い評価を得ている。美食、食品、ワイン、その他の飲料分野で引っ張りだこのテイaster、スピーカー、そして教育者でもある。各方面で活躍しながら、同時にスウェーデン・ベクシエの有名レストランPM & Vännerでワイン・ディレクターも務めている。</p> |

ワイン・ピナクル・アワード 27の審査部門

1. Best Bordeaux Wine from 1996
2. Best Burgundy White from 2008
3. Best Burgundy Red from 2005
4. Best Barolo from 1999
5. Best Tuscan Red from 2007
6. Best Australian Shiraz/Syrah from 2008
7. Best Cabernet-based California Wine from 2009
8. Best 2002 Vintage Champagne
9. Best Rioja/Ribera del Duero from 2005
10. Best Chinese Red
11. Best Rose in the World
12. Best Organic/Natural Wine of the Year
13. Black Swan Wine of the Year (most thought-provoking)
14. Best Recent Release NW Pinot Noir
15. Best Recent Release Sauvignon Blanc
16. Best Recent Release non-Champagne Sparkling Wine
17. Best Recent Release South American Red
18. Best Recent Release non-Burgundy Chardonnay
19. Hidden Treasure: Bordeaux
20. Hidden Treasure: Burgundy
21. Hidden Treasure: Piedmont
22. Hidden Treasure: Australia
23. Best Young Winemaker of the Year (under 40)
24. Best Friend of the Earth
25. Unsung Hero
26. Top Wine Influencer (under 45)
27. Grand Jury Award